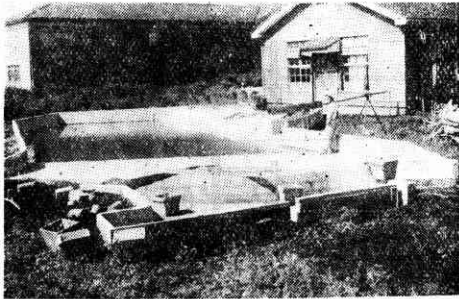


IIS NEWS

☆港の水理模型試験☆

第5部水工学研究室では静岡県の子の浦港及び愛知県
の赤羽根港に対する水理模形試験の委託を受けて、い
まそれらの模形を作っている。子の浦港は駿河湾の奥
の沼川の川口に計画されているもので、この川は急深の、



ほぼ直線状の、玉石や砂礫から成る浜に注ぎ、赤羽根港
は遠州灘の西端に近い遠浅の、ほぼ直線状の、砂浜に面
している。これらの海岸の性格はかなり相異があるが、
波のために砂礫や砂で川口がふさがれるという点では共
通である。この模形試験は導流堤の配置やその他の方法
によつて、この港の口を安定させ、必要な水深を保たせ、
舟の出入に都合の良いようにさせることを目的として行
われる。(井口昌平・助教授)

部 外 活 動

— 寄 稿 —

◇助教授 互理 厚「機械振動の実際問題について」—

工場における振動の実際問題についての調査結果とその
解析法について述べている。——機械学会誌 56巻, 414
号 (1953. 7)

◇助教授 松下幸雄「製鋼反応理論の進展と現場作業へ
の寄与」——同誌の「技術資料」として掲載されたもの
で、製鋼における溶融スラッグの役割を中心に、広く内
外の研究動向を解説することによつて、工場技術者への
寄与を試みた。——鉄と鋼 第39年6号 (1953)

◇教授 宮津 純「流体抽出の流体力学とその応用 第
1報: 基礎理論, 第2報: 歯車ポンプの閉じ込み流れと
逃げ溝の効果, 第3報: 層内の圧力分布と壁面の圧力分
布, 第4報: 円管から曲つて放射する流れの圧力」機械
学会論文集, 19巻, 81号 (1953), 20~40頁。

◇教授 小川正義 日立製作所中央研究所 歌川正博
「摩擦切斷」日本機械学会誌 56巻 415号 (1953. 8)

— 講演及び実習指導 —

◇教授 岡 宗次郎 助教授 武藤義一 仁木栄次他
日本分析化学会の光電比色講習会において講演と実習指
導を行った。(1953. 7. 18~7. 21)

— 現地実験 —

◇助教授 植村恒義 助手 伊藤寛治他1名——鐘淵紡
績株式会社紡績試験所からの委託研究により、大阪市同
試験所に出張し、捻糸機、精紡機、織機等各種繊維機械
における糸の高速運動状況を高速度カメラにより撮影解
析する実験を行った。

(1953. 7. 15~7. 20)

IIS NEWS

筆 者 紹 介

- ◇植村恒義 助教授 専攻 精密機器学 瞬間写真及
高速度カメラ
- ◇藤森栄二 講師 専攻 分光化学, 光化学
- ◇田宮 真 助教授 専攻 船体運動学
- ◇仁木栄次 助教授 専攻 有機工業分析学
- ◇千々岩健児 助教授 専攻 鋳造学
- ◇白鬚勝男 雇員 専攻 同上

- ◇大島耕一 大学院特研究生 専攻 流体力学
- ◇山辺武郎 助教授 専攻 無機工業化学
- ◇小尾達郎 技術研究生 専攻 有機合成化学
- ◇永井芳男 教授 工博 専攻 有機合成化学, 高分
子化学
- ◇高橋武雄 教授 工博 有機工業分析学
- ◇木本浩二 元大学院特研究生 専攻 同上

編 集 委 員

- 編集委員長 福 田 武 雄
- 編集委員 王 木 章 夫
- 富 永 五 郎
- 千々岩健児
- 田 宮 真

編 集 委 員

- ※植村恒義
- 安達芳夫
- 斎藤成文
- ※仁木栄次
- 江上一郎
- 山本 寛

編 集 委 員

- 久保慶三郎
- 浜口隆一
- 星野昌一
- 編集幹部 下村潤二郎
- 編集室 水野晴明
- (※印は当番委員)

本誌の購読ご希望の方は
下記へご照会下さい。

千葉市弥生町 1
生産技術研究奨励会
振替口座東京108697

頒価は
半年分 360円 千360円
1年分 720円 千720円

第5巻 第9号 生産研究 (本誌は生産技術研究所の研究紀
介誌として、毎月1回発行する)

1953年8月25日 印刷

1953年9月1日 発行

編集者 福 田 武 雄

印刷者 大蔵省印刷局

発行者 兼 重 寛 九 郎

発行者 東京大学生産技術研究所

千葉市彌生町 1
電話千葉 366~370

本誌広告取扱社 有限
会社

大 同 広 告 社

東京都品川区上大崎長者丸 270
電話 大崎 (49) 7938